



R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2012～2013 年度 高山中央 RC 会長テーマ
「質素な運営 豊かな奉仕」

◆会長 足立 常孝 ◆幹事 田中 雅昭 ◆会報委員長 坂家 賢司 ◆会報担当 松之木 映一

創立 1991 年 5 月 20 日

- ◇事務局 高山市花岡町 1-15 丸越商事 4F
TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488
- ◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600
- ◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～
- ◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

| | 会員数 | 出席会員 | 出席 | Make-up | 出席率 |
|--------------|------|------|------|---------|--------|
| 本日 961 回 | 51 名 | 51 名 | 40 名 | — | 78.43% |
| 前々回 958 回 | 51 名 | 51 名 | 48 名 | 0 名 | 94.12% |

<点 鐘> 会長 足立 常孝
<ロータリーソング> 奉仕の理想
<高山中央ロータリークラブ職業倫理基準>

<会長の時間> 会長 足立 常孝



昨日地区協議会に参加された皆様ご苦勞様でした。
本日の例会は、地区協議会の報告会です。山本会長エレクト、中田専太郎副幹事、よろしくお願ひ致します。

桜も散り始め、いよいよ新年度も始まり、この時期、書店で目に付くのが、大きくスペースを取られたNHK講座のテキストコーナーです。「心機一転、なにか1つ始めてみるか」と、購読される方が年間でダントツに4月が多いようですが、三日坊主のご同輩が相当の数みえて、5月以降毎月売り上げが落ちるそうです。陽気が良くなるこの時期は、何かにチャレンジしたくなる季節で、向かってみると、長続きしない陽気なのかもしれません。

さて、昨年の会長の時間に、外国人観顧客の交通マナーが「国民性で、異なる」お話をしましたが、みなさん覚えてみえますか？

昨年11月の政権交代で、為替の円安を背景に、海外からの観光客が増えてきています。レンタカーを利用して来高される外人さんも増えています。

「赤信号みんなで渡れば怖くない。」では、ありませんが、交通安全マナーの異なる外国人観光客が沢山みえる事を認識していただいて、歩行者であっても、ドライバーであっても、外国人観光客の交通マナーに気を付けましょ。

<幹事報告> 幹事 田中 雅昭

- ◎国際ロータリー本部より
 - ・ザ・ロータリアン誌
- ロータリー米山奨学会より
 - ・ハイライトよねやま 157
- 高山ロータリークラブより
 - ・例会変更のお知らせ



- 5月16日(木) 18:30～ 角正 新緑例会
- 下呂ロータリークラブより
 - ・2012-23 年度活動計画書
 - ・IM報告書
- 札幌東ロータリークラブより
 - ・第23回日本ロータリー親睦ゴルフ北海道大会のご案内
 - 日時：6月17日(月) 8:00 スタート
 - 会場：恵庭カントリー倶楽部
 - 登録料：15,000 円 (プレー料別 11,000 円程度)

<会報>

- ・高山RC

<本日のプログラム>

地区協議会報告 次期幹事 中田 専太郎

今回は次年度幹事という立場での参加となりました。

ということは予め様々なセッティングをし、参加される会員の皆様の引率をしなければならないわけで、事実、行って帰って来る

ことの大変さを、大いに味わわせていただきましたが、お陰様で出発時には(雪)心配していた天候にもその後恵まれ、多少ズッコケ道中ではありましたが、どうにか皆様の暖かいご協力とご声援のもと、無事戻ってくる事が出来ました、皆様どうもご協力ありがとうございました！



地区協議会に参加して

山本辰男 会長エレクト



雪の中行ってきました。分科会は戦略計画という物騒な名前でした。その中で、新会員さんも入会したその日から、新しい会員を紹介する義務がある。ロータリーへ入会してから、楽しそうで立派そうで誇らしげな雰囲気を知りたいて、是非次の

会員さんを紹介してくださいという事でした。お願いします。

また、前回の例会でアンケートを書いて頂きました。有難うございました。

読んでいますと、ロータリーを大事に思い、高山中央ロータリークラブを愛している心があふれていて、胸にジンとくるものがありました。クラブを大切にしていかなければならないと強く思いました。

又、励ましなのか、脅しなのか例会の良し悪しは会長の時間で決まるから今からしっかり準備をしておけとか、一年間に新車一台分ぐらい覚悟しておけとかありました。どうかご勘弁を。

更にガバナーを輩出していないクラブはまだ一流とは言えないとか。ガバナーを出すための今年が元年だとかありました。頑張りたいと思います。

1000 回例会につきましては、昼は何をしてもいいが夜は大懇親会でしょう。

意見が沢山ありました。是非その線で向かいたいと思います。

CLP部門

清水 幸平

ロータリー情報委員長の代理として出席し、情報部門分科会に参加しました。

分科会では、東委員長の挨拶のあと、カウンセラーの服部パストガバナーの講演がありました。

ロータリーについて幅広くお話しされ、CLPについても詳しくお話しされました。



公共イメージ&ソーシャルメディア部門

津田 久嗣



今回は、アメリカ発祥のPR（パブリック・リレーションズ）の説明に始まり分科会テーブルディスカッションに於いての分科会でした。

そのなかでロータリークラブ、その活動内容にいかによくPRによって認知させるかが課題となり、マスメディアは勿論の事、ソーシャルメディア（ホームページ/フェイスブック等）の活動にも率先して取り組む事が大切であることが話し合われました。

会員基盤増強維持部門

長瀬栄二郎

皆さんこんにちは。

先日の地区大会にて、会員基盤増強維持部門の分科会に出席させていただいてまいりましたので、ご報告を申し上げます。

分科会では、はじめに2630地区全体の会員数の変動や会員の動向について、地区の林委員長よりご説明がありました。

その後、3つのクラブから、会員増強に関する具体的な報



告があり、田中パストガバナーの講評で締めくくられました。

全体の動向としては、新規の会員増強に力を入れていても、退会者数が多いことから会員増強が実現されないという現状から、退会阻止に力を入れる必要があるというお話で、体調不良などのやむを得ない事情の場合は仕方ないとしても、いわゆる「一身上の都合」による退会については、その真意をしっかりと確認し、今後の対応の参考にしていただきたいということでした。具体的には、ロータリーの存在意義について、経営者や各種団体の長が集まり、話しをする機会を持つことができるというような組織は他にないものであり、その意義を再認識してもらうことが大切とのこと。

また、他クラブからの会員増強への取り組みとしては、具体的に下記のような報告がありました。

- ① 特定の会員一人が、自ら多くの方に声を掛け、会員増強を推進している傾向がみられることから、やはり各会員の「ロータリーは良いものである」というモチベーションが重要であるということ。
- ② 新規に入会していただくにあたり、お一人での入会は孤独となりがちであり、同期として二人以上の入会を心掛けることで、会員としての定着が促進されること。
- ③ 入会予定者を含めたオープン例会を開催し、皆に迎え入れられる印象を持っていただくことが入会の促進につながること。

以上のような報告の後、講評では、ロータリーの存在意義を会員各位がきちんと再認識して、それぞれが積極的に周りに声を掛け、ロータリーの淀んだ水を、前向きに流れるような取り組みが必要であるとお話しをいただきました。

職業奉仕部門

地区の具体的な活動計画

岩垣津 亘

1. 各クラブに職業奉仕の理念を完全に理解できるリーダーの育成
2. 各クラブに誕生した職業奉仕のリーダーへの支援
3. 職業分類の改善と会員増強活動推進（増強テクニックの提案）
4. クラブとしての活動とクラブ活性化推進
5. 全クラブメンバーの職業人としてのリーダー性向上
6. 各クラブの会長、幹事、職業奉仕委員長を対象とした、セミナーの企画



職業奉仕は、本年度の村橋ガバナーの言われる「不易流行」の不易の部分。

今、各地ロータリークラブは、CLP導入するようにRIからの指導で混迷しているクラブが大変多く、ともすると不易の部分をしっかり理解することなく、流行を追いかけ、無闇に会員増強に走ったり、社会奉仕（ボランティア）を最重要活動に置いたり、本来のロータリーとは少し違う方向に向かう危険性を感じ始めている。

他のボランティア団体との絶対的な違いは、職業奉仕という考えがありこれが元になっている、言い換えるとロータリークラブは職業奉仕クラブと言えるのではないかと思われる程重要な理念である。

間違った方向にロータリーが行かないようにしっかり見据える必要のある委員会である。

理想は、ロータリーの原点を見直し、各クラブに、職業奉仕の理念を完全に理解しクラブを指導できるリーダーの育成に協力出来る委員会でありたい。

ロータリー財団部門

周 信夫



奉仕プロジェクトの一つである国際奉仕委員会は、次年度において2つの重点活動方針を挙げています。1. 世界社会奉仕活動、2. 海外との国際交流です。世界社会奉仕活動は、活動の困難さから、敬遠されがちで各クラブの関心が薄いようです。ロータリアンが多く海外ロータリアンと意思疎通を図りながら親善を深め国際奉仕活動を行えるよう、世界社会奉仕委員会補助金プロジェクトによる助成制度があります。この制度を利用した場合はそれ相応の会員の皆様からの負担金も必要になります。その際は、ぜひ皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

総評：ロータリー情報

釦田 廣喜



地区協議会は、新しい年度に次期会長、幹事をはじめ、クラブを指導する人々が、ロータリーの基本、ならびに新年度のRI会長やガバナーの方針をよく理解し、それを各クラブにもち帰って、クラブの仲間たちに伝え、共有する。さらに、各クラブの事情も考えながら活動に結びつけていく。出席者は大切なその橋渡し役です。

PETSや地区協議会はガバナー・エレクトが、国際協議会において、次年度のRIの方針や地区管理の在り方について研修をうけて行われる、一連のリーダー研修会であります。ロータリーの奉仕のプロジェクトについて、新しい考えを入れながら、永遠に続く継続性をもたせるために行われる、大切な会合なのです。

親睦と親睦活動の違いについて
親睦とは、友情、友愛の事であり、親睦活動とは、ロータリークラブの家族旅行、飲み会、ゴルフ、などを興じる事である。

親睦と親睦活動の違いについて

親睦とは、友情、友愛の事であり、親睦活動とは、ロータリークラブの家族旅行、飲み会、ゴルフ、などを興じる事である。

<地区協議会に参加しました>

4月21日(日) 12:00~17:00

桑名市民会館 参加者 16名



<ニコニコBOX>

新会長・幹事さん、昨日はご苦勞様でした。代理出席でしたが新年度の出発に立ち会う事が出来ました。山本・中田両氏のいつもとは違う人間性が垣間見られハラハラドキドキ・・楽しみな一年になりそうです。大いに期待しますし応援したいと思います。また、いつもの様にかける事なのに、コンパニオンの携帯番号を聞いてしまう悪いクセが出てしまいました“反省”。本日は、午後1時からガバナー事務所でロータリーバンドの会議があり出ています。3回目です。どうなることやら・・・？ 橋本 修

昨日は雪の中、地区協議会に参加された方に感謝申し上げます。 山本 辰男

地区協に参加された皆さん、ご苦勞様でした。次期幹事の怒る姿が素敵でした。10月もよろしくお祈りいたします。 周 信夫

4月14日に次女が明治神宮で結婚式を挙げましたので幸せを祈り。 釦田 廣喜

家内の誕生日に花を贈って頂きありがとうございました。すっかり忘れていましたが、面目が保てました。 西倉 良介

古川祭りに雪が舞うのは10年に1回だそうです。昼夜の温度差が激しい時、くれぐれも体調に気を付けましょう。 足立 常孝

平塚湘南RCとの交流会のスポーツ券代が戻り半分ニコニコへ。楽しかったです。 平林 英一